

題材名「マイキャラクターをつくろう」

学校	県立香芝高校	氏名	和田 舞	科目	芸術研究	学年	3	時間	15
----	--------	----	------	----	------	----	---	----	----

1 題材の目標

<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 造形的な特徴を基に、全体のイメージや作風、様式で捉えることを理解する。〔共通事項〕 主題に合った表現方法を追求し、個性を生かして創造的に表す。「A表現」(2)イ(ア) <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 目的や条件などを基に、デザインの社会的な役割について考察して独自の主題を生成し、主題に応じた表現効果を考え、個性を生かして創造的な表現の構想を練る。「A表現」(2)ア(ア) 造形的なよさや美しさ、目的や機能と調和の取れた洗練された美しさを感じ取り、作者の主張、作品と時代や社会との関わりなどについて考え、見方や感じ方を深める。「B鑑賞」(1)ア(ア) <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 主体的にキャラクターについて考えたことや感じ取ったことなどを基にした表現の創造活動に取り組もうとする。 主体的に作品の造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の表現したいキャラクターなどについて考え、見方や感じ方を深める鑑賞の創造活動に取り組もうとする。

2 題材の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>知 形や色彩、素材などの性質やそれらが感情にもたらす効果、造形的な特徴などを基に、全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。</p> <p>技 意図に応じて材料や用具の特性などを生かすとともに、表現方法を創意工夫し、目的や計画を基に創造的に表している。</p>	<p>発 目的や条件などを基にデザインの社会的な役割について考察して独自の主題を生成し、主題に応じた表現の可能性について考え、個性を生かして創造的な表現の構想を練っている。</p> <p>鑑 造形的なよさや美しさ、目的や機能と調和の取れた洗練された美しさを感じ取り、作者の主張、作品と時代や社会との関わりなどについて考え、見方や感じ方を深めている。</p>	<p>態表 主体的にキャラクターについて考えたことや感じ取ったことなどを基にした表現の創造活動に取り組もうとしている。</p> <p>態鑑 主体的に作品の造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の表現したいキャラクターなどについて考え、見方や感じ方を深める鑑賞の創造活動に取り組もうとしている。</p>

3 主な題材の学習内容と評価

学習のねらい、学習活動 ※「●」は、学習のねらい、「・」は、学習活動	評価方法
<p>1.導入、作品の鑑賞(1時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●キャラクターについて鑑賞し、理解を深める。 ・作品の主題とキャラクターの表現の関係や意図と工夫について考えながら鑑賞する。 	<p>(知識・技能)</p> <ul style="list-style-type: none"> キャラクターについて鑑賞し、作者の意図やキャラクターの造形的な特徴などを基に、全体のイメージや作風などで捉えることを理解しているかを見取る。 <p>【活動の様子、鑑賞レポート】</p>

<p>2.発想や構想(2時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●主題を生成し、キャラクターの構想を練る。 ・独自の主題を生成する。 ・主題を基に表現形式の特性の生かし方を考え、構造、色彩などの構想を練る。 	<p>(思考・判断・表現)</p> <ul style="list-style-type: none"> 主題を生成し、構想して三面図で表しているかを見取る。 <p>【活動の様子、ワークシート】</p>
<p>3.制作(10時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●発想や構想したことを基に、塑造と彩色で創造的に表す。 ・主題を追求して、作品を仕上げていく。 	<p>(知識・技能)</p> <ul style="list-style-type: none"> 粘土と用具を生かし主題を追求し、創造的に表現しているかどうかを見取る。 <p>【活動の様子、制作途中の作品、完成作品】</p>
<p>4.鑑賞(2時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●相互鑑賞し、作品の良さ、作者の主張、作品と時代や社会との関わりなどについて考え、見方や感じ方を深める。 ・作品の良さをPRするスライドを作成し、プレゼンを通して生徒同士が批評し合う。 	<p>(思考・判断・表現)</p> <p>(主体的に学習に取り組む態度)</p> <ul style="list-style-type: none"> 目的や機能と調和の取れた洗練された美しさを感じ取り、作者の主張、作品と時代や社会との関わりなどについて考え、見方や感じ方を深めているかを見取る。 作品を鑑賞し、造形的な特徴の働きや作者の思いや意図を感じ取っているかどうかを見取る。 <p>【活動の様子、スライド資料、評価シート】</p>

生徒の作品



鑑賞の様子

